

わが職場

「信頼される施設、やりがいのある職場を目指して」

社会福祉法人香東園が昭和42年2月に県下で最初の特別養護老人ホームを開設してはや48年目を迎えます。この間さぬき市、高松市、東かがわ市に種々の施設を設置すると共に一昨年には京都市内にも施設を開設し事業を展開してきました。特

養、盲養護、軽費、ケアハウス、サービス付高齢者住宅、ショートステイ、デイサービス、訪問介護、居宅介護支援センター等の事業を展開すると共に内科、歯科の診療所やデイケア、更に京都では地域密着型複合施設、老人保健施設や保育所を設置するなど幅広い事業を行っています。少子高齢化社会と言われて久しく、高齢者介護についての様々な課題や問題が報じられています。職業や家族、世帯の在り様が大きく変化し多様になってきたなかで、誰もが避けること

のできない「若い」という向き合い対応するかは、若い人も含めた全ての人の切実な課題です。それを支えるのが介護保険制度です。介護難民とか老々介護、介護離職など悲惨な事例が報道されたりしますが、地域の社会資源でありみんなの共有財産とも言える介護サービスやセーフティネットサービスが何故そこに届かなかったのかと悔やまれます。

私たちは人生の大先輩であるご高齢の方々の「尊厳と自立」を保ちつつ日々の生活を充実した形で過ごしていただきために職員一同で頑張っています。ご家族や医療ではできない介護ならではのスキルを高め、より充実した日々の生活を支援しています。

介護、福祉といえば女性の職場と思われがちですが若い男性も多く、介護士、看護師、医師、相談員、介護支援専門員、理学療法士、栄養士、調理員など多職種の専門職が連携して個々のニーズに合った取組みをしています。

スキルアップのための各種職員研修や資格取得への支援も積極的に行い、介護サービスの質の向上を図っています。又、女性には結婚、出産、育児など仕事を続けるうえで課題がありますが、現職に復帰し易い職場の雰囲気と環境づくりにも努めています。

職員の福利厚生に配慮するとともに職員親睦会での各種の取組み、何コースカに分かれた親睦旅行、忘年会など職場の一体感をつくる取組みも行っていきます。

今後、国においては在宅福祉、医療、介護等がタテ割や分野別ではなく継ぎ目のないかたちで必要なサービスを提供すべく地域包括ケアシステムを構築していくこととなっていますが、その一翼を担うと共に地域の皆様に信頼される施設として、又職員にとっては働き易い、やりがいのある職場となるよう努力して参ります。

社会福祉法人 香東園
特別養護老人ホーム 香東園

施設長 中條 弘矩